

NY マーケットレポート (2018年5月25日)

2018年 5月25日 (金)

| アジア主要株価 | 終値 | 前日比 | 年初来% |
|-----------|----------|---------|--------|
| 日経平均 | 22450.96 | +13.78 | -1.38% |
| ハンセン指数 | 30588.04 | -172.37 | 2.24% |
| 上海総合 | 3141.30 | -13.35 | -5.02% |
| 韓国総合 | 2460.80 | -5.21 | -0.27% |
| 豪ASX200 | 6032.82 | -4.26 | -0.53% |
| インドSENSEX | 34924.87 | +261.76 | 2.55% |

| TOKYO | 東京終値 | 東京高値 | 東京安値 |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 109.38 | 109.74 | 109.19 |
| EUR/JPY | 127.86 | 128.52 | 127.78 |
| GBP/JPY | 145.96 | 146.73 | 145.83 |
| AUD/JPY | 82.76 | 83.09 | 82.67 |
| NZD/JPY | 75.68 | 76.06 | 75.61 |
| EUR/USD | 1.1689 | 1.1726 | 1.1684 |

| 欧州主要株価 | 終値 | 前日比 | 年初来% |
|--------------|----------|---------|--------|
| 英FT100 | 7730.28 | +13.54 | 0.55% |
| 仏CAC40 | 5542.55 | -5.90 | 4.33% |
| 独DAX | 12938.01 | +82.92 | 0.16% |
| スペインIBX35 | 9826.50 | -169.50 | -2.16% |
| イタリアFTSE MIB | 22398.15 | -350.93 | 2.49% |
| 南ア全株指数 | 56916.97 | +217.77 | -4.35% |

| コモディティ | 終値 | 前日比 | 年初来% |
|---------|---------|--------|-------|
| NY GOLD | 1303.70 | -0.70 | 0.0% |
| NY 原油 | 67.88 | -2.83 | 19.4% |
| COBTコーン | 406.00 | +1.75 | 15.8% |
| CRB指数 | 203.34 | -2.319 | 4.9% |
| ドル指数先物 | 94.254 | +0.479 | 2.3% |
| VIX指数 | 13.22 | +0.69 | 19.8% |

| 米国主要株価 | 終値 | 前日比 | 年初来% |
|---------|----------|----------|--------|
| 米ダウ平均 | 24753.09 | -58.67 | 0.14% |
| S&P500 | 2721.33 | -6.43 | 1.78% |
| NASDAQ | 7433.85 | +9.42 | 7.68% |
| 南北米主要株価 | 終値 | 前日比 | 年初来% |
| トロント総合 | 16075.68 | -37.95 | -0.82% |
| ボルサ指数 | 45091.99 | -341.11 | -8.64% |
| ボベスパ指数 | 78897.66 | -1224.65 | 3.27% |

| NEW YORK | NY終値 | NY高値 | NY安値 |
|----------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 109.54 | 109.54 | 109.13 |
| EUR/JPY | 127.73 | 127.88 | 127.16 |
| GBP/JPY | 145.79 | 146.12 | 145.29 |
| AUD/JPY | 82.72 | 82.85 | 82.41 |
| EUR/USD | 1.1662 | 1.1687 | 1.1647 |

| Crypto Currency | 本日 | 前日 |
|---------------------|---------|---------|
| CBOE Bitcoin(先物・期近) | 7435 | 7580 |
| CME Bitcoin(先物・期近) | 7475 | 7570 |
| Ripple (BSTP) | 0.607 | 0.631 |
| Ethereum (BSTP) | 583.19 | 590.72 |
| Bitcoin Cash | 1013.83 | 1053.92 |

*一部暫定値

*USD 6:00時点

5/28 経済指標スケジュール

| | |
|-------|--------------------|
| 08:50 | 【日本】4月企業向けサービス価格指数 |
| 16:30 | 【スウェーデン】4月貿易収支 |
| 16:30 | 【スウェーデン】4月小売売上高 |
| 17:30 | 【香港】4月貿易収支 |
| 22:00 | 【メキシコ】4月失業率 |

5/28 主要会議・講演・その他予定

- ・英国市場休場 (Spring Bank Holiday)
- ・米国市場休場 (Memorial Day)
- ・欧州議会本会議 (~31日)

| 日本国債利回り | 本日 | 前日 |
|-----------|---------|---------|
| 2年債 | -0.136% | -0.138% |
| 5年債 | -0.115% | -0.107% |
| 10年債 | 0.041% | 0.049% |
| 30年債 | 0.744% | 0.750% |
| 欧州国債利回り | | |
| ドイツ10年債 | 0.406% | 0.472% |
| 英国 10年債 | 1.322% | 1.401% |
| フランス 10年債 | 0.710% | 0.760% |
| 米国債利回り | | |
| 2年債 | 2.476% | 2.508% |
| 3年債 | 2.608% | 2.650% |
| 5年債 | 2.765% | 2.814% |
| 7年債 | 2.885% | 2.935% |
| 10年債 | 2.931% | 2.977% |
| 30年債 | 3.092% | 3.125% |

NY 市場レポート

<< NY 市場概況 >>

NY 外国為替市場では、序盤に発表された耐久財受注のコア指数が予想を上回ったほか、設備投資の先行指標とされるコア資本財受注が前月比+1.0%と予想を上回ったことから、4-6 月期 GDP の押し上げ要因となることとしてあらためて米国経済の底堅さを確認する結果となった。しかし米長期金利の低下が続いていたことから、ドル円は上値が重い展開となった。また、クロス円もやや軟調な動きとなった。一方、ユーロは、イタリアとスペインの政局を巡る懸念が再燃し、対円では2017/6/28以来、対ドルでは2017/11/13以来の安値を付けるなど、軟調な値動きとなった。その後は、値頃感のドル買い戻しが見られたが、米英市場が3連休となることで薄商いとなり、全般的に終盤まで小動きの展開が続いた。

主要な米経済指標結果

4 月耐久財受注 (前月比) -1.7% (予想 -1.3%・前回 2.6%⇒2.7%)

4 月耐久財受注 [除輸送用機器] 0.9% (予想 0.5%・前回 0.1%⇒0.4%)

4 月の米耐久財受注は、前月比-1.7%の 2484 億 9600 万ドルとなり、3 カ月ぶりのマイナスとなった。民間航空機が大きく下落したことが輸送機器の低下につながり、全体を引き下げる結果となった。輸送機器が-6.1%となり、民間航空機が-29.0%、国防関連の航空機は+7.5%、自動車・同部品は+1.8%。輸送機器を除いた受注は+0.9%となった。輸送機器以外では、一次金属が+1.3%、電算機・電子製品は+1.1%、電機・家電は+2.6%、一般機械は-0.8%だった。資本財は-5.7%となり、資本財から国防関連を除いた受注は-6.8%、民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は+1.0%、国防関連は+3.1%だった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

5月ミシガン大学消費者信頼感指数 98.0 (予想 98.8・前回 98.8)

5月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の確報値は、速報値から0.8ポイント低下の98.0となり、前月比でも0.8ポイント低下し、1月以来4ヵ月ぶりの低水準となった。現状指数は111.8と5月速報値から1.5ポイント、前月から3.1ポイント低下。先行指数は89.1と5月速報値から0.4ポイント低下したが、前月から0.7ポイント上昇となった。1年後のインフレ期待は2.8%で5月速報値から横ばい、前月からは0.1ポイント上昇。



出所：Bloomberg

要人発言

パウエル FRB 議長（金融機関の監督や規制に関する議論中心）

- ・ フォワードガイダンス、今後役割が小さくなる
- ・ 米国の財政は持続可能な軌道に乗っていない
- ・ 中央銀行は自らの独立性を当然のことと思込むべきではない
- ・ 透明性と説明責任を示すことが極めて重要だ
- ・ 金融安定なくしてマクロ経済の安定はあり得ない

安倍首相

- ・ 北朝鮮は拉致問題を解決する必要がある
- ・ 北朝鮮は検証可能な方法で非核化が必要
- ・ 日本製品への関税は米国の消費者に打撃与える
- ・ 各国はWTO規則内で行動するべきだ、米国を含めて

トランプ米大統領

- ・ 6/12 の首脳会談、実現の可能性まだある
- ・ 長期に持続する平和につながるかどうか、様子を見る
- ・ 北朝鮮から温かい生産的な言葉、非常に良い知らせ

米ダウ平均は続落、ナスダックは小幅反発

米株式市場は、米朝関係や欧州政局の不透明感を受けて投資家がリスク回避姿勢を強め、主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時 123 ドル安まで下落した。ただ終盤には下げ幅を縮小し、58 ドル安で終了した。一方、トランプ米政権が中国の通信機器大手に対する制裁解除で中国政府と合意し、米議会に伝えたとの報道を受け、半導体企業の株価が上昇したことが下支え要因となり、ハイテク株中心のナスダックは小幅反発となった。



出所：Bloomberg

| セクター別変動率(ダウ平均) | | | 個別の変動率(ダウ平均銘柄) | | |
|----------------|--------|--------|----------------|-----------|--------|
| | セクター | 変動率 | | 銘柄 | 変動率 |
| 1 | 石油・ガス | -2.89% | 1 | シェブロン | -3.49% |
| 2 | 素材 | -1.01% | 2 | エクソン | -1.94% |
| 3 | 金融 | -0.39% | 3 | キャタピラー | -1.17% |
| 4 | 通信サービス | -0.25% | 4 | DowDuPont | -1.01% |
| | 消費財 | 0.37% | | インテル | 1.26% |

出所：データを基にSBILMが作成

ユーロ/円は 2017/6/28 以来の安値

序盤に発表された耐久財受注ではやや反応は限定的だったものの、米長期金利の低下が続いていたこともあり、ドル円・クロス円はやや軟調な動きとなった。一方、ユーロは、イタリアとスペインの政局を巡る懸念など、EU 内の政治リスクが再燃し、主要通貨に対して軟調な動きとなった。特に、対円では 2017/6/28 以来、対ドルでは 2017/11/13 以来の安値を付けた。その後は、値頃感のドル買い戻しも見られたが、米英市場が 3 連休となることで薄商いとなり、全般的に終盤まで小動きの展開が続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。